

福井駅までの特急存続に関する決議

北陸新幹線敦賀開業時には、フリーゲージトレインによる富山・大阪間の直通運行によって従前機能が確保されるとの認識であったが、車両開発の遅れや北陸新幹線では耐雪仕様の車両開発が必要となることなどを考慮すると、導入は極めて不透明な状況となっている。

また、中京圏については、将来に亘って敦賀駅での特急の乗り換えが続くことになるが、ホーム間の移動の負荷が観光等で福井県を訪れる鉄道利用者の減少にもつながりかねないと危惧している。

このように、認可時とは一変する状況において、鯖江市では、市議会、商工会議所、市民が一体となって、福井駅までの特急存続を実現させることで関西・中京圏との利便性を維持し福井県の発展につなげたいとの強い思いのもと市民運動としての活動を展開している。

よって、将来の子、孫の時代に禍根を残すことなく、福井県の発展につなげるため、次の事項について強く要望する。

記

- 1 北陸新幹線大阪開通までのアクセス向上は福井県にとって極めて重要との認識のもと、フリーゲージトレインの見通しについて政府・与党において議論すること
- 2 フリーゲージトレインの導入見通しが不透明となっている状況等を踏まえ、フリーゲージトレインの導入時期まで、代替機能として福井駅まで特急サンダーバードを存続すること
また、あわせて、中京圏からの旅客利便性を維持するためにも、特急しらさぎを福井駅まで存続すること
- 3 敦賀以西のルート決定後は、速やかに大阪までの全線開通に向けた取り組みを推進すること

以上 決議する。

平成28年10月31日

特急サンダーバード・特急しらさぎの存続を実現する会